

電子書籍コンテンツ提案書

1. 下記の区分に応じた電子図書を想定予算額の範囲内で提案し、別紙にその一覧を作成する事。ページ数に制限はない。
2. 提案する電子図書は有料のもののみとする。
3. 一覧には電子図書1点につき必ず区分を1つ記載するものとし、2つ以上の記載は不可とする。
4. 区分毎の提案割合は参考値であるが、10%以上の誤差が生じる場合は、その理由を記載する事。
5. 年齢制限の必要な図書は提案対象外とする。

区分	対象とする利用者等	対象とする分野・コンテンツタイプ等	提案割合
A	ヤングアダルト	中高生等のヤングアダルト世代が利用するコンテンツ	30%
B	児童書・絵本（日本語・英語）	最新の図書や、おすすめのコンテンツ 英語のナレーション付き(read along) 絵本 宿題や調べ学習等に利用できる本、学習用参考書など	30%
C	学校現場（教育現場）	義務教育現場において授業利用可能なコンテンツ 同時アクセス無制限なコンテンツなど	20%
D	在留外国人や外国語を学ぶ日本人を対象とした洋書	英語、ポルトガル語、中国語、韓国語、ドイツ語、フランス語、スペイン語、ベトナム語などのコンテンツ ナレーション付き電子図書、オーディオブックなど	5%
E	一般書（日本語）	最新の図書や、おすすめのコンテンツ 小説、料理本・資格本などの実用書 その他、利用者に広く利用される図書など	15%